

平成22年度 第2回
第4期徳山地区地域審議会
会 議 録

日 時：平成22年11月22日（月）

場 所：周南市役所 本庁3階 防災対策室

徳山地区地域審議会 会議次第

平成22年11月22日(月) 午後2時から
周南市役所 本館3階 防災対策室

1 開会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

4 議事

(1)「中心市街地活性化基本計画についての提言案」について…資料1

(2)「ひとに関する部会」より中間報告…資料2

(3)次回日程調整

5 閉会

平成22年度第2回 第4期徳山地区地域審議会 会議録

- 日時 平成22年11月22日(月) 午後2時から
- 場所 周南市役所 本庁3階 防災対策室
- 出席者 ・委員 13名 (欠席2名)
國富晃(会長)、有馬俊雅(副会長)、中村俊道、重永つゆ子、石田睦子、
松尾泰治、小林三津子、磯崎知子、仲子八重子、松原邦夫、柳泰浩、
野村静男、岩崎敬三
- ・事務局 5名
中村課長、坪金課長補佐、亀割係長、福田主査、山根主任
- 資料 ・会議次第
・名簿及び配席図
・資料1：中心市街地活性化基本計画についての提言案
・資料2：委員意見及び市の対応状況(一覧)

会議議事録

1 開会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

- 5ヶ月ぶりの開催で、その間2つの部会でそれぞれ2回の勉強会を開催されており、積極的なご議論に感謝します。
- 「中心市街地活性化基本計画」については、本日のご議論を踏まえ、提言を取りまとめる予定です。
- 「ひとに関する部会」からは、中間報告がなされる予定です。
- 皆さんの闊達なご意見をいただきますよう、よろしくお願いします。

4 議事

(1)「中心市街地活性化基本計画についての提言案」について

会長 「中心市街地活性化基本計画についての提言案」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 ~ 「中心市街地活性化基本計画についての提言案」について、資料1に沿っ

て説明～

会長　まずは基本方針について、ご意見はありますか。

委員　視点3の中に、「戦略的・重点的」という表現があり、様々な解釈の仕方ができるので、具体的には何に重点をおくのか、どういった点に配慮した戦略的な展開なのかが見えてきません。もう少し具体的な表現とならないでしょうか。

委員　戦略的・重点的とは、中心市街地のエリアを動的に柔軟に捉えた上での表現だと解釈しましたが、市の事務局はどのように考えていますか。

会長　今の点について、事務局から説明をお願いします。

事務局　商業の活性化も重要とのご意見を踏まえ、整理したのですが、具体的な文章化ができるまでのご議論の集約がいただけておりません。事務局としては、この表現を含めた具体的なご議論をいただきまして、その上で整理をさせていただきたい、と思います。

会長　事務局から説明がありました。他にご意見はありませんか。

委員　エリアについての戦略的・重点的という考え方も確かにあります。私は、コンパクトシティやシニア等でにぎわう街を意識した戦略的な展開、という形で考えていました。戦略的・重点的を具体的にと申し上げましたが、色々な視点があり、それに縛られてしまうので、この表現でも良いかもしれません。ただ、具体的に聞かれた時に何も無いようではいけないので、市として意見を持っていただいた上での表現であればよいと思います。

委員　視点1のように、今後はシニア、子供や観光客でにぎわうまちづくりが、戦略的・重点的な活性化を行うポイントになるのではと考えています。視点2にも関わってきますが、今後の方向性はそのポイントに力を入れていくことが重要だと考えています。

委員　私は、駅ビルを中心とするべきだと考えます。徳山駅に新幹線が泊まり、徳山港に船が泊まりますが、観光客は遠くまでは足を運ばないので、重点的なエリアを中心部分に決めて、早く実施されることが大切である、と思います。

委員　商業の活性化は結果であって、そこに重点をおいて活性化するかというと、過去うまくいってはいません。施策の視点をそこに向けると、今までの繰り返しになってしまうのでは、と危惧しています。手段・やり方としては、幅広い視点から、多様な方法を実行し、結果的に商業が活性化されればよいと思います。

会長　まず基本方針の部分でご意見が出ていますが、基本方針の文言案としては、当案で提出する、というのでいかがでしょうか。(異議なし)

会長　続きまして、具体的事業として、7つが挙げられております。ご意見はありますか。

副会長　基本方針で、シニアと子供が挙がっています。子供が対象の具体的事業はどれにあたるのか、今までどういった協議がなされているのか、お尋ねします。

委員　議論の中では、シニアと子供をセットで申し上げています。シニアが街に出て

くれば、必然的に子供も出てきます。例えば、動物園はお年寄りと子供が一緒になって見に来ますし、イベント時に子供が喜ぶおもちゃ等の屋台とか、そういうものがあればついて来ると思います。

会長 その他何かありますか。1番目の車のアクセス面改善は、これでいいですか。

委員 できればシニア限定ではなく全員無料化がよいと思っています。ですが、それは難しいと思いますので、団塊の世代の高齢化を踏まえ、試験的にシニア対象の駐車場無料化はどうか、というご提案です。

会長 中山間地域との交流や周南市独自の「食」の創造について、補足のご意見はありますか。

委員 シニア対象の駐車場無料化提案は、シニアでにぎわう街という基本方針とマッチして、よいと思います。それから、中山間地域との交流では、例えば、山口大学に学生耕作隊というものがあり、学生が農村の農作業のお手伝いをしています。同様に、徳山大学や高専等でも、学生が企画し農家やお年寄りをサポートするような取り組みが考えられるのではないのでしょうか。これは、6番目の学生パワーの活用にもつながります。それから、周南市独自の「食」の発掘というのは、自然発生的に待つのではなく、市がイニシアチブを取ってやらないと、全国大会で周南市をPRするまでにはいかないと思います。市は、そのあたり何か考えていますか。

事務局 B級グルメの件は、議会でも数名の議員からお問い合わせがあり、産業観光部で新年度以降に何らかの取り組みを行う形で検討を進めている状況です。補足ですが、全国数十の自治体でイベントをやっている状況を見ると、一発目で終わり、次が続いていません。開催地は毎年変わり、30～40万人が来ますので、周南市で単発のイベントを仕掛けるのではなく、何年後かには開催地になるという目標を持った上で、食の開発を段階的に進めていくことが必要ではないか、と観光政策課には伝えています。

会長 次の4番目の各種イベントの計画的・定期的な開催ですが、ご意見はありますか。源太郎さくら祭りというのは、どういうものですか。

委員 桜並木と児玉神社を中心としたお祭りです。

会長 5番目の情報提供の充実、6番目の学生パワーの活用、7番目の産業観光施策の充実、これらを併せて合計7つの事業を、基本計画の具体的事業として取り上げてはいかがかということです。

委員 6番目の学生パワーの充実ですが、サテライトカレッジを商店街の施設を使って開催するなど文を修正し、幅を広げたほうがよいのではと思います。サテライトカレッジの開催だけではないように思います。

委員 徳山出身で首都圏・関西圏で活躍している人はたくさんいます。同窓会の名簿にも載っていて、何年に一回かは帰ってくる人や、定年後ふるさとに帰って、何かあればお手伝いしたい、活躍したいという方は多いです。現実的にコンタクトを取るの難しいですが、同窓会の名簿等何らかの形で、各情報を伝えられたら、周南市内・市外の

人両者にとってよいのでは、と思います。

会長 徳山大学・徳山高専に限らず、そういった方々のご意見も十分聞かれてはどうか、と思います。

委員 銀杏並木がありますが、銀杏の実が落下し、臭いや処理が大変です。そこで、銀杏を拾い集め、料理を創作し、イベントを実施して人を集める、4番目に戻りますが、そういったものを盛り込んで、と思います。

委員 私は周辺部に住んでいますが、中山間地域との交流関連で、様々な活動を市街地の方の協力を得て行っています。その逆に、市街地の方が周辺部の力を使ってはどうでしょうか。例えば野菜を銀南街で売ったり、定期的に販売したりすると、交流が生まれ、多少は変わってくると思います。あと、イベントはシニアだけだと大変なので、やはり若い人の力を借りることが必要だと思います。専門学校等の例では、自分達で手がけたものは、やはりその後も関わり合いが生まれています。お互いに助け合いながらやっていく事が重要だと思います。

会長 ひとに関する部会から、ご意見を伺いたいと思います。

副会長 ひとに関する部会の中で、基本計画に関わる意見として、現在築港町に子育て交流センターがありますが、駅の中に子育ての拠点を設置したらどうか、という提案がありました。中心市街地の活性化に、子育てがしやすく、子育てに対して積極的なまちづくりが必要では、という視点です。

会長 補足説明やご意見はありますか。

委員 子育て交流センター「ぞうさんの家」について、駅ビルの活性化に向け、もう一つ同じような施設があればいい、という意見でした。担当課の説明では、移転も選択肢としてあり、基本計画の中で検討するということなので、多少なりとも前向きに考えているのかな、と思います。

会長 他に補足説明やご意見はありますか。(なし)

子育て交流センターを駅ビルに入れるということについて、原文に追記をするということによろしいですか。

事務局 子育て交流センター機能の駅ビルへの導入ですが、このたび審議会でご検討いただいているのは、中心市街地活性化基本計画についての提言です。基本計画と駅ビルの導入は、関連性はありますが、直接関係はありません。ご提言の中での当意見の組み入れ方については、会長とともに整理・検討をさせていただきます。

会長 基本計画については早急に取りまとめる必要がありますので、今議論があった部分も含め、事務局と私とで調整し、市長に提言することとしたいと思いますが、よろしいですか。(異議なし)

(2) ひとに関する部会より「中間報告」

会長 ひとに関する部会の中間報告について、副会長から説明をお願いします。

副会長 ~ひとに関する部会「中間報告」を、資料2をもとに実施~

会長 ひとに関する部会については、以上でよろしいですか。(意見なし)

それでは、全体を通してご意見があれば、お願いします。

委員 都市公園が数多くあり、近所のボランティアの皆さんが管理されています。可能であれば、市としての方針、例えば災害時の避難場所との関連で一步踏み込んだ施策や、子ども達が集まるような施策があるのかどうか、お伺いします。

事務局 市で管理する公共施設の一部において、里親制度といたしまして、市民の皆様自主運営・管理いただく形をお願いをしています。また、災害対応ですが、都市公園の多くは災害時の避難地域になっています。全体的な公園整備の在り方については、公園花とみどり課が整備を進めていますが、公園の機能や広さ、費用の問題から、できる範囲で計画的に進めています。

会長 他にご意見はありますか。

委員 基本計画の基本方針で、視点1と視点2に“にぎわう”という言葉が二つ出てきます。少し工夫されて、例えば、街なか居住による「安心な」とか、「便利な」、あるいは「新しい」まちづくり、という風に、視点2の文言を修正してはどうでしょうか。

事務局 ご指摘の点を踏まえ、文章表現が重ならない形で整理します。それから、先程の「公園整備」に係るご意見は、ものに関する部会での所管事項として、引き続きご検討いただけるのであれば、来年の9月末の提言に向けての協議テーマということで事務局にご提示いただけたらと思います。次回以降の勉強会で担当部局を呼びまして、質疑を重ねながら最終提言に反映する、という流れにしたいと思います。

補足ですが、花いっぱい運動に取り組む県の国体担当が言われるには、周南市は高いレベルで里親制度による公園管理ができているということで、この方向は間違っていないと思っています。行政が行うハード部門、民間が行う管理部門、今から人口が減る状況で、そういう仕組みはできるだけ残したほうがよいと考えています。

委員 公園で、市としては譲れない部分、施策があってもいいかなと思います。勝手に管理しておけばいい、ということではないはずで。

事務局 今のご意見を公園花とみどり課に伝えます。避難所としてアクセス面の不備があれば、その整備は行政の役割だと思います。ただし、財政的な面からも、議会で議論をして投資をするかどうか決めていく必要があります。

委員 公園のあり方ですが、ゲートボールの際、駐車場が無いので公園の周りに停められています。日曜日は、母親が路上駐車をしています。敷地の活用も含め、そのような問題も大切だと思います。

会長 今の問題も含め、次の機会に議論をしたいと思います。

他にはございませんか。(なし)

会長 今後としましては、今日のご意見を参考にしながら、各部会に持ち帰り、勉強会を重ね議論を深めたいと思います。よろしいですか。(異議なし)

(3) 次回日程調整

会長　それでは、事務局から次回の日程調整をお願いします。

事務局　～日程調整を実施～及び日程調整～

5 閉会

会長　以上をもちまして、本日の地域審議会を終了します。お疲れ様でした。